

総合型選抜対策講座②

文教大学国際学部 国際理解学科

課題遂行型・課題の取り組み方

2021/07/18 (日)

BUNKYO UNIVERSITY



今日の目次

1. 総合型選抜とは？
2. 今後の予定・合格までのスケジュール
3. 国際理解学科の課題
 - 3-1. 国際理解学科の課題の内容
 - 3-2. 事前提出課題の取り組み方
 - 3-2-1. 章選択のヒント
 - 3-2-2. 感想文作成のポイント
 - 3-2-2-1. 課題図書の要約を作ろう
 - 3-2-2-2. 意見・コメントをつけよう
4. さいごに



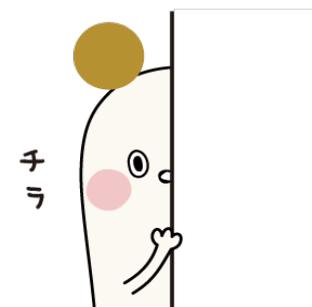
総合型選抜とは…

書類審査、面接、課題等によって、入学者の能力・適正、学修に対する意欲・目的意識等を総合的に判定する入試のこと。

国際学部の総合型選抜には、

①課題遂行型

②資格優先型



の二種類があります。

→国際学部の総合型選抜では、学部・学科のアドミッションポリシーを理解し、入学後にリーダーとして活躍してくれる人、そうした素質のある人を求めています！

総合型選抜対策講座①～④の予定

- 6月20日（日）：① 総合型選抜の総論、課題図書を読み方
- 7月18日（日）：② 事前課題（感想文）の取り組み方
- 8月8日（日）：③ プレゼンテーション資料作成のコツ
- 9月19日（日）：④ 試験当日に向けた対策について



2. 今後の予定・合格までのスケジュール

7・8月

課題図書全体の把握

課題図書の精読・読み込み

事前課題(感想文)の作成

9月

プレゼンテーション準備

9月1日(水)～9月8日(水)
出願受付期間

9月8日(水)～9月15日(水)
事前課題(感想文)提出期間

※スケジュールについての詳細は必ず入学試験要項を確認してください。

10月

10月10日(日)試験日
会場：東京あだちキャンパス

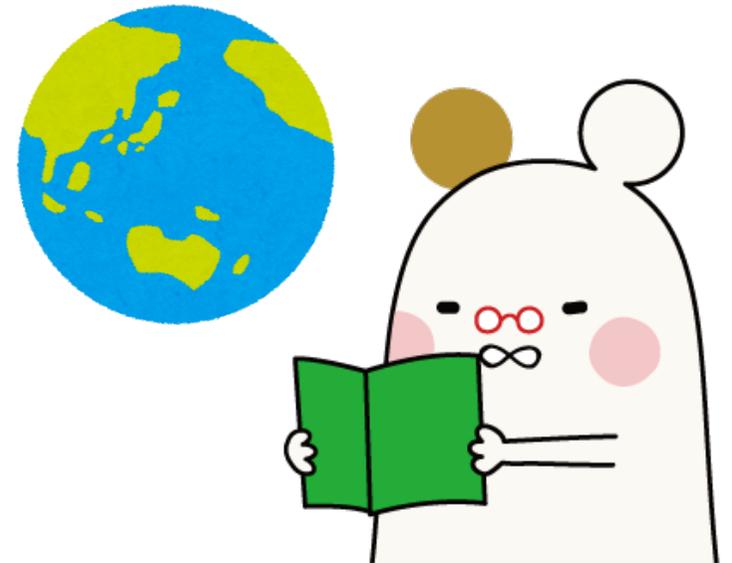
11月

11月1日(月)
合格発表

祝合格!



国際理解学科の課題



○課題の内容

- 国際学のさまざまな「学び」について紹介している『私たちの国際学の「学び」—大切なのは「正しい答え」ではない』を読んだ後、あなたが関心をもった章を、第1～10章の中から**一つ**選び、**2000字程度の感想文**を書いてください。



○課題の内容（続き）

- その上で、選んだ章のテーマに関連する、もしくはそのテーマを発展させた、わたしたちが現在直面している問題（例えば日本社会が抱えている問題、世界各国が共通して直面している問題など）を具体的に取り上げて、**プレゼンテーション資料を作成し、それをもとに試験当日発表してください。**



○取り組むべき具体的課題

(1) 課題図書から章を一つ選んだ上で、2000字の感想文を作成（事前提出）。

(2) 選んだテーマに関連するプレゼンテーション資料の作成（試験当日持参）と当日の発表・ディスカッション。



じゃあ、どうやって取り組んだらいい？

対策講座で学び、一緒に取り組んでいきましょう！

今回の講座では、事前提出課題の取り組み方について紹介します。



✓ 目次を読むことの重要性

学術的に書かれている本は、1ページ目からいきなり読み出すのではなく、各章の全体像を眺めることから始めます。

→目次を読み、その章でどんなことが議論されているか、さらに筆者がどのように話を進めているのかを把握しましょう。

✓ 一緒に目次を読んでみよう

課題図書の日次を開いてみましょう！

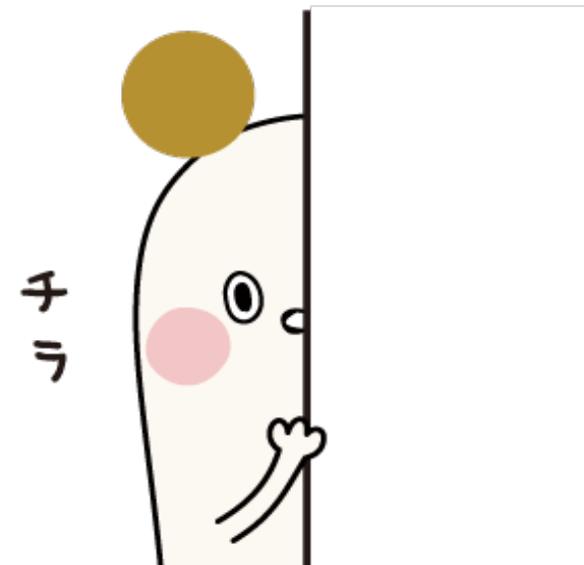


- 『私たちの国際学の「学び」』 / 目次
- ✓ はじめに一若い読者の方々へ
- ✓ 第1章 旅する世界
- ✓ 第2章 「第三世界」の「彼（女）ら」と「私」と「私たち」
- ✓ 第3章 環境問題とグローバリゼーションー自然破壊が映し出すもの
- ✓ 第4章 国際観光の光と影
- ✓ 第5章 企業の多国籍化と地球市民社会
- ✓ 第6章 グローカリゼーションを考える
- ✓ 第7章 多文化社会を生きる「私」



➤ 目次（続き）

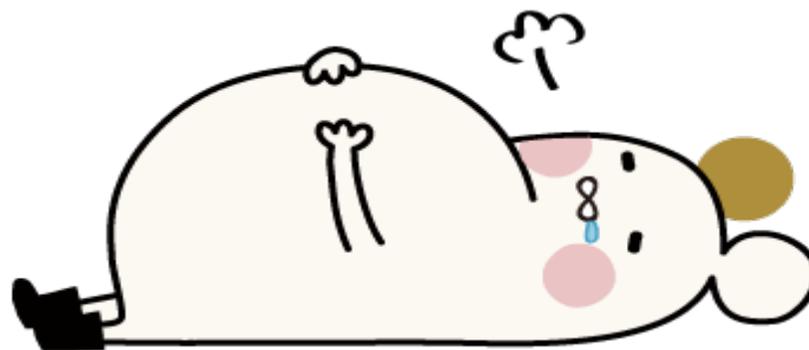
- ✓ 第8章 つながるためのコミュニケーションーことば/世界観/私とあなた
- ✓ 第9章 「豊かさ」について考えることー福島からの目線、沖縄への視点
- ✓ 第10章 パスポートから見た国際社会ー地球市民社会に向けた国際社会へ
- ✓ おわりに



✓ 自分の問題関心から考えよう

まずは自分が漠然と関心を抱いている問題から章を選択してみましょう！

- 環境問題、温暖化、SDGs
→ 第3章、第4章へ
- 文化、文化の多様性、世界遺産
→ 第4章、第7章、第8章へ
- 貧困問題、豊かな国と貧しい国、豊かさ
→ 第2章、第6章、第9章へ



✓ 自分の問題関心から考えよう（続き）

- ・ 海外旅行、観光
→ 第1章、第4章、第10章へ
- ・ 国籍、グローバル化、日本、地方
→ 第5章、第6章、第9章へ
- ・ 異文化理解、言語
→ 第1章、第7章、第8章へ



✓ 各章に書かれている内容をまとめてみよう

→自分の関心のある章を絞ったら、今度はその章のテーマ、その章のキーワード、キーワードの説明をまとめてみましょう。



＊第2章を例にすると…

自分の取り上げた章の番号	第2章
章の主題 (テーマ)	なぜ地球には貧しい国と豊かな国が存在するのか
キーワード①	南北問題: 先進国と発展途上国の経済格差に関わる問題のこと
キーワード②	第三世界: 東西冷戦期の資本主義世界(第一世界)、社会主義世界(第二世界)のいずれにも属さない途上国世界のこと

* 事前課題 (感想文) 作成のポイント



以下は事前課題（感想文）の取り組み方の一例です。

必ずこの通りに取り組まなければいけないということではありません。



- 選んだ章の内容をじっくり、丁寧に読み込む
- 評価の高い感想文を書くためには、**課題図書で述べられていることを正確に理解する必要があります。**
- 課題図書は、執筆者である国際学部の先生たちがそれぞれの専門的見地から書いたものです。本の内容を踏まえた感想をすぐに書くのはかなり難しいことだと思います。

→まずは、選んだ章の内容を「自分がどのように理解したか」「自分がどのように読んだか」を整理することが必要です。



➤ 課題図書の内容を要約する

そこで、評価の高い感想文を書くための準備として、

- 課題図書の文章の段落ごとに、内容をできるだけ自分の言葉で、箇条書きでまとめる作業をする。
- 箇条書きで書いてみた要約を、論理の展開に注意しながら、ひと繋ぎの文章として完成させる。

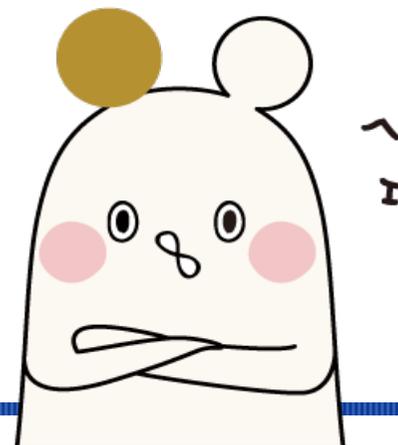
こうした作業から始めてみてはどうでしょう。



➤ 意見・コメントをつけてみる

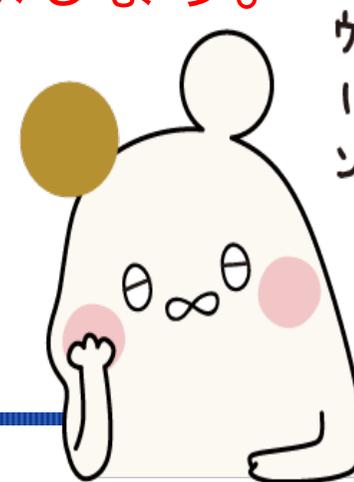
要約作業が一通り終わったら、その内容を踏まえてコメント（感想）をつけてみましょう。

→学問的な営みにおいては、**建設性・発展性のあるコメント（感想）**が高く評価されます。「～がわかった」「～を知ることができた」「～が難しかった」のようなコメントは建設性・発展性という意味ではあまり評価されません。



- 評価されるコメント（感想）書くために
建設的・発展的なコメントを書くためには具体的に
以下のことを意識すると良いでしょう。
- ✓ 疑問点・興味を持った部分の抽出
→ 課題図書の記事のうち、興味深いと思った部分、疑問に思った
部分（著者の主張に対して意見が分かれそうな部分）に線を引
いたり、印をつけたり、メモをとってみたいりしてみましょ
う。

※ 疑問点・興味を持った部分を抽出する際は、各章で
対象となっている「国際社会が抱える課題」に関連
させると良いでしょう（第1回講座の資料も参照）。



✓ 疑問／興味を持った根拠の説明

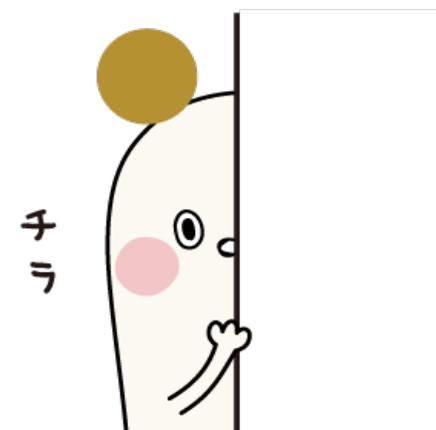
→次に、疑問／興味を持った理由を説明しましょう。大学勉強には答えがないことが多いと言われます。だからこそ、「なぜそのように考えるのか」を、しつこいくらいに丁寧に説明することが必要です。

→2000字の字数は、あなたの意見や感想の根拠（＝「なぜ」）を手を替え品を替え、丁寧に説明するためのスペースです。

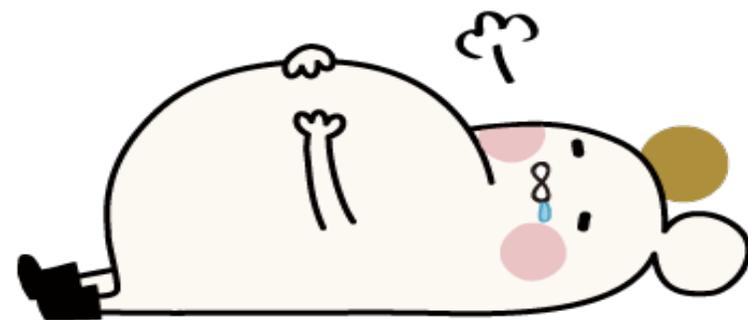


○まとめ（事前課題の取り組み方の一例）

- ①選んだ本の内容を要約し、自分がどのように理解したかを示す。
- ②要約の内容を踏まえて、意見の分かれそうな部分／自分が特に興味・関心を持った部分を捕まえて、その根拠を詳しく・丁寧に説明する。



- ①2000字という分量の感想文をいきなり作成するのはとても難しいと思います。まずは課題図書の記事をしっかりと要約することから始めてください。
- ②早めに原案を作り、先生、ご家族など、周りの信頼できる人にできるだけたくさん読んでもらい、何度も修正をすると良いものに仕上がる可能性が高くなります。



総合型選抜についてわからない点がある場合は、



国際学部の入試に関するご質問

kokusai-sogo@bunkyo.ac.jp

までご相談ください。次のオープンキャンパス（8月8日開催予定）でまたお会いしましょう！

*お問い合わせの際には、「志望学科」「氏名」「高校名」を**必ず明記**してください。

*回答はメールを送信していただいたアドレスに返信しますので、受信制限などを解除して、文教大学からのメールを受信できるようにしておいてください。

